

ブログに承認機能をつけるには

2024/06/25

ブログに承認機能をつけることによって、編集担当者が記事を編集した後で上長などに内容をチェックしてもらい、その後自動的に公開することが簡単にできるようになります。

1. 権限設定

編集した記事に承認機能をつける場合、歯車マーク⇒権限設定からまず管理権限のない編集者に記事を投稿し、承認を得ることができる権限を設定します。

ブログ

設定変更 新規作成 表示条件 カテゴリ 選択 **権限設定** メール設定 フレーム編集 フレーム削除

	投稿	承認
モデレータ	<input type="checkbox"/> 投稿できる	<input type="checkbox"/> 承認が必要
編集者	<input checked="" type="checkbox"/> 投稿できる	<input checked="" type="checkbox"/> 承認が必要

× キャンセル ✓ 更新

なお、承認機能はブログだけでなく以下のプラグインでも設定することが可能です。また、設定は各フレームごとに行う必要があります。

編集と承認者設定あり	※編集のみで承認機能はなし(参考)
<ul style="list-style-type: none">● 固定記事● ブログ● カレンダー● FAQ● データベース● 掲示板● 施設予約	<ul style="list-style-type: none">● フォトアルバム● キャビネット <p>※承認機能はありません。編集者に対して編集権限を付与することができます。</p>

※【参考】ブログの他にも承認機能を付けられるプラグインは以下のとおりです。1-1. メールの設定

ブログに新しい記事が投稿されると、特定のアカウントに「投稿通知」、「承認通知」、「承認済み通知」など各種メールを送信することができます。

その中から承認関係のメール設定は、「承認通知」と「承認済み通知」になります。「承認通知」は記事が投稿された時に、承認者に自動的に記事の投稿を連絡する機能です。それに対して、「承認済み通知」とは、承認者が記事を承認したことを編集者に伝えるとともに、記事を公開する機能です。

ここでは、「承認通知」「承認済み通知」のメール設定を説明します。

承認は1つの記事に対して1回のみ、複数の承認者がいる場合も最初に承認した人の承認が有効になります。

1-1-1. 承認通知

設定変更 新規作成 表示条件 カテゴリ 選択 権限設定 **メール設定** フ

① メールを送信方法や送信内容を設定します。

投稿通知 投稿通知を送る。

承認通知 承認通知を送る。

承認済み通知 承認済み通知を送る。

× キャンセル

「承認通知を送る。」にチェックを入れて「更新」を押下すると、メールの設定画面が開きます。

承認通知 承認通知を送る。

送信先メールアドレス

① support@opensource-workshop.co.jp

※ 複数のメールアドレスを指定する場合は、カンマで区切ります。

送信先グループ

② サポート履歴管理者
 承認者
 2 定時制教頭
 編集者

※ 設定したグループの参加者全員に通知を送ります。
※ 「送信先メールアドレス」「送信先グループ」両方設定した場合、両方に通知を送ります。

① 送信先メールアドレス

② 送信先グループ

どちらか、もしくは両方の送信先を設定します。

②の送信先グループとは、管理者メニューのグループ管理で作成したグループです。ここで作成した特定のグループの構成メンバー全員に承認権限を付与した場合は、ここで該当するグループに✓を入れます。

特定の個人に限定する場合は、①にそのメールアドレスを記入します。

①、②両方を指定することも可能です。

The image shows a form for sending a confirmation request. It is divided into two sections: '承認通知の件名' (Subject of Confirmation Notification) and '承認通知の本文' (Body of Confirmation Notification). In the subject section, the text is '【承認依頼】 [[site_name]] [[title]]' and is circled in red with the number '3'. In the body section, the text starts with '〇〇のブログに投稿されたので承認をお願いいたします。' followed by '記事タイトル : [[title]]', '投稿者 : [[created_name]]', '投稿日時 : [[posted_at]]', and '[[body]]'. A red circle with the number '4' is placed to the right of the first line of the body text. At the bottom of the body section, there is a note: 'この記事に返信するには、サイト右上の【ログイン】からログイン後、下記アドレスへ [[url]]'.

③ メールの件名(例)

件名には、頭に「**【承認依頼】**」と入れるとメールの本文を見なくても内容が判別しやすくなります。

④ メール本文(例)

メールの件名や本文には「埋め込みタグ」を使用することができます。

埋め込みタグを記述すると、件名や本文内の該当部分に対応した内容を送信する際に自動的に入れる事ができます。

※埋め込みタグの詳細は、各フレームのメール設定⇒〇〇〇〇(投稿通知 等)の本文を参照

1-1-2. 承認済み通知

承認されると承認通知が自動的に送付されるようにするには、「承認済み通知を送る。」とさらに投稿者にも届くように「投稿者へ通知する」の両方に✓を入れます。

送信先メールアドレスや送信先グループに関しては承認通知のメールと同様です。

承認済み通知 承認済み通知を送る。 5

投稿者への通知
 投稿者へ通知する 6

送信先メールアドレス
support@opensource-workshop.co.jp
※ 投稿者以外に送る場合。複数のメールアドレスを指定する場合は、カンマで区切ります。

送信先グループ
 サポート/複数管理白
 承認者
 2 定時制教頭
 編集者
※ 設定したグループの参加者全員に通知を送ります。
※ 「投稿者への通知」「送信先メールアドレス」「送信先グループ」を全て設定した場合、全て通知を送ります。

承認通知の件名
【承認依頼】 [[site_name]] [[title]] 7

承認通知の本文
〇〇のブログに投稿されたので承認をお願いいたします。

記事タイトル : [[title]] 8
投稿者 : [[created_name]]
投稿日時 : [[posted_at]]

[[body]]

この記事に返信するには、サイト右上の【ログイン】からログイン後、下記アドレスへ
[[url]]

⑦ メールの件名(例)

件名には、頭に「【承認】」と入れるとメールの本文を見なくても内容が判別しやすくなります。

⑧ メール本文(例)

メールの件名や本文には「埋め込みタグ」を使用することができます。

埋め込みタグを記述すると、件名や本文内の該当部分に対応した内容を送信する際に自動的に入れる事ができます。

※埋め込みタグの詳細は、各フレームのメール設定⇒〇〇〇〇(投稿通知 等)の本文を参照

2. 実際の手順

2-1. 編集者がブログを作成

編集者の権限を持つアカウントがブログを入力します。通常、ブログを入力したあとは、

✓登録確定

で登録しますが、承認が必要なブログの場合は、

📧登録申請

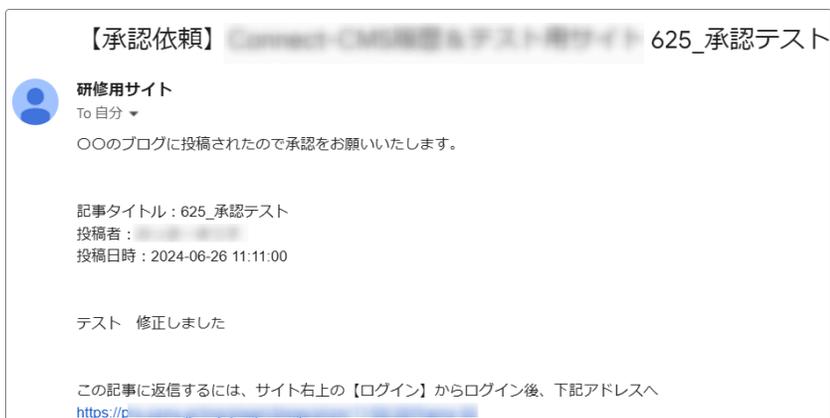
を押下すると「1-1-1. 承認通知」で指定された承認者宛に承認通知のメールが自動送信されます。



承認申請をされたブログは、このように「承認待ち」と一覧に表示され、承認されるまでは公開されません。

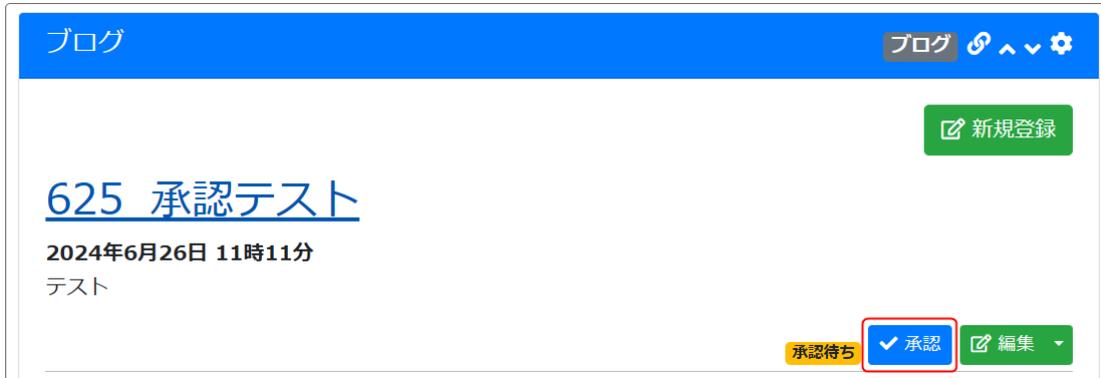
2-2. 承認者がブログを承認または差し戻し

編集者がブログの承認を申請すると、承認者には次のようなメールが届きます。



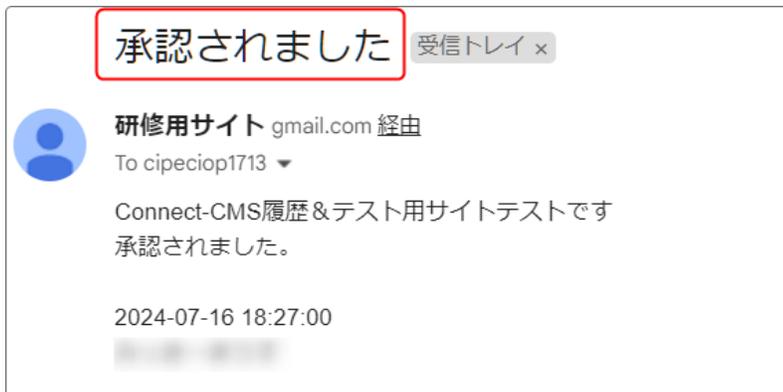
2-2-1. 承認者がブログを承認する場合

サイトにログインの上、承認依頼メール内に記載されたURLにアクセスしてブログの内容を確認します。



内容に問題がなければ、を押下します。

すると、ブログの編集者には次のようなメールが届き、ブログは自動的に公開されます。



2-2-2. 承認者がブログを承認しない場合

【編集者が再度編集する場合】

承認者がブログを承認しなかった場合は、編集者に連絡して編集しなおすことができます。

その場合、編集画面で編集します。今度は「登録申請」ではなく、のボタンを押下します。

それ以降は「2-1. 編集者がブログを作成」と同じです。

【承認者が編集する場合】

編集者に連絡せず、直接承認者が編集する場合は、通常の編集が可能です。

ただし、その場合は編集した直後に公開されますので、注意しましょう。